資料４-1

提案書作成のイメージ

【個別テーマ】福祉,健康,安全・安心

H25年度第3回会議（グループ協議）
現状の把握

福　祉

- 福祉ボランティアの活動が盛んである
- ひとり暮らしの高齢者世帯が増加している
- 地域の相互扶助が希薄化してきている
- 移動手段のない高齢者が増加している

健　康

- スポーツ施設が充実している
- スポーツ大会の参加者が少ない
- 食育に関する意識が低い

安全・安心

- 防災訓練を毎年実施し防災意識が高い
- 交通のモラルが低下し交通ルールを遵守しない

H25年度第4回会議（グループ協議）
課題の抽出

福　祉

- 様々な交流の場を増やし，高齢者を孤立させない地域にする必要がある
- 高齢者等外出困難者の移動手段を確保し，地域内の移動を可能にする必要がある

健　康

- 施設の有効利用と気軽に参加できるスポーツを通して，健康づくりを進める必要がある
- 食育に関する意識を向上させ，健康に配慮した取り組みをする必要がある

安全・安心

- 交通ルールの遵守と交通マナーの向上に努める必要がある
- 災害に対する高い意識を持ち，地域の防災力を高める必要がある

H25年度第5回会議（グループ協議）
目標の設定

10年後の目標を設定

福　祉

みんなの思いやる心で幸せを感じる「まち」

健　康

健康で生きがいのある生活ができる「まち」

安全・安心

やすらぎのある暮らしができる安全・安心な「まち」

H25年度第6回会議（グループ協議）
実現方策

目標を達成するための方策を決定

- 世代を超えた交流の場を充実させる
- 誰もが気軽に利用できる移動手段を確保する
- 地域が連携して住民の生きがいをづくりをする
- 誰もが楽しめるスポーツを通して健康増進を図る
- 食育や地産地消を通して健康づくりを進める
- ひとりひとりの健康に対する意識を高める
- 交通安全意識を高めて安全で安心な交通環境づくりを進める
- 防災意識を地域に浸透させて防災行動力を高める
- 防犯意識を高めて地域の防犯力の向上を図る

H25年度第7回会議（グループ協議）
実現プラン

実現するためのプランを決定

- ・地域施設を活用し地域サロンを開設する
  ・昔遊びを通して世代を超えた交流を行う
- ・買い物困難者が身近なところで買い物ができる場をつくる
  ・さぎそう河内号の利用を広めて，誰もが気軽に外出できるようにする
- ・地域で生きがいづくりの場を作る
  ・地域に人材を生かした講
- ・ウオーキングマップのルートを作成しウォークラリーを開催する
  ・地域の施設を利用したスポーツ教室を開催する
- ・食育セミナーを開催する
  ・地区内でとれた農産物を使ったグルメコンテストの開催をする
- ・健診に合わせて，地域で健康イベントを開催する
  ・地域で体力テストを実施する
- ・交通安全教室を開催する
  ・地域の危険マップを作成し，危険箇所で安全指導をする
- ・自治会で避難訓練等を実施し防災意識を高める
  ・自治会掲示板等を活用した緊急時の情報伝達を実施する
- ・警察・学校・家庭と連携して防犯教育を行う
  ・声かけあいさつ運動を実施する

H26年度『産業,経済,観光』

提案書